

市税収入率は“政令市史上最高”の99.6%

～ 5年連続第1位。約2億4,000万円の増収効果がありました～

川崎市の市税収入率は、初期未納対策の強化を推進してきた結果、令和6年度決算見込で、政令市史上最高を更新する99.6%となり、令和2年度から5年連続の政令市第1位を達成しました。
また、収入率の上昇により約2億4,000万円の増収効果がありました。

※ 増収効果は令和6年度調定額と収入率の上昇分を基に算出

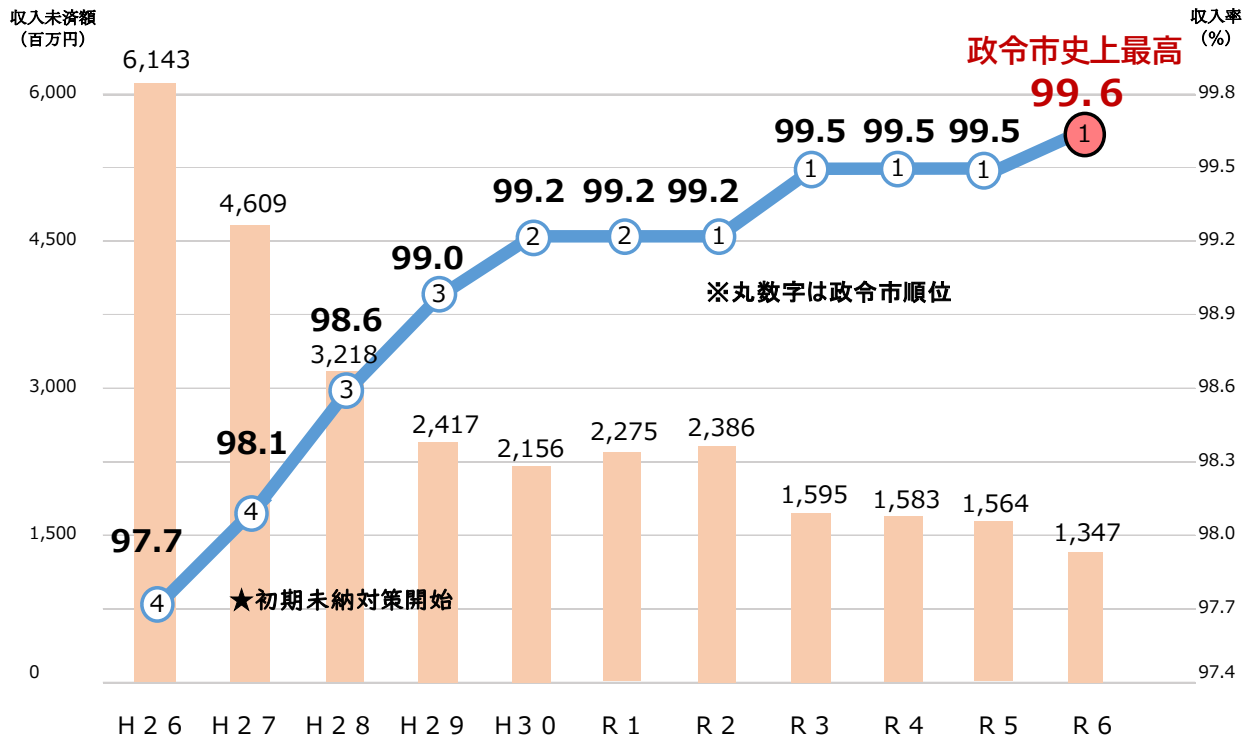
本市では厳しい財政環境の中、負担の公平性と市民サービス向上のための財源の確保に向けて、平成27年度から初期未納対策を開始し、自主納付を促す早期催告を徹底して滞納の累積を防止するとともに、資力がありながら納税されない方に対しては適切な差押えなどの滞納処分を行いました。

また、納税者の利便性向上の取組として、電子納税を拡充するなどの納税環境を整備し、滞納の未然防止に取り組みました。

こうした取組や、市民の皆様の高い納税意識に支えられ、市税収入率は10年間で1.9ポイント上昇し、収入未済額は約8割減となる約1.3億円まで縮減できました。

今後も、初期未納対策を充実させるなど、さらなる市税収入率の向上と収入未済額の縮減に取り組めます。

市税収入率と収入未済額の推移



問合せ先

川崎市財政局収納対策部収納対策課 高野

電話 044-200-2199